

ガラ版  
トロイアの女

作 エウリピデス  
脚色 ガラ林

# 登場人物

人  
ハインリッヒ・シュリーマン かつて叙事詩イーリアスからトロイア遺跡の発掘

に成功した。

ホメロス 叙事詩イーリアスの作者 盲目の詩人であったと言われている

ヘカペー トロイアの王 プリアモスの妻

カッサンドラ 未来を予言する能力を授かるが 誰もその予言を信じなくなる予言をかけられる

アンドロマケ トロイアの王子ヘクトールの妻 アストウアナクスを生んだ

ヘレネ 絶世の美女 その美しさに男は狂い 神々を巻き込んだ戦争となる

男 ネオプトレモス トロイアの王子アストウアナクスの首を取りに来る

1 / ゼウス トロイアの女 / トロイア戦争を画策する神々の一人

2 / ヘレ トロイアの女 / トロイア戦争を画策する神々の一人

3 / アテーナ トロイアの女 / トロイア戦争を画策する神々の一人

4 / テティス トロイアの女 / トロイア戦争を画策する神々の一人

5 / アポロン トロイアの女 / トロイア戦争を画策する神々の一人

6 / アフロディーテ トロイアの女 / トロイア戦争を画策する神々の一人

ムーサ 芸術の女神

※この本は句読点 感嘆詞を使用しておらず 読みやすいようにスペースは使っているが読み手 / 演じ手は自由に表現してかまわない。

悲しい調べ それはかつて歌われたホメロスのイーリアを思わせる  
女たちは立ち上がりくじけ 立ち上がりくじける

ホメロス

・・・

人

こんな所で何をしているので

ホメロス

こんな所で

人

ハイ こんな誰もいない寂しい場所で

ホメロス

誰もいない寂しい場所だからこそ歌が必要なのです

人

歌 誰に聞かせる訳でもないのに

ホメロス

そう思うのはあなたの勝手だ しかしかつてここは大きな悲しみが埋もれた場所だったので

す

人

・・・大丈夫ですか手を取って

ホメロス

どうぞ

人

あなた目が

ホメロス

ハハハ

人

何がおかしい

ホメロス

見えるが見えぬを憐れんだ

人

そんなことはしていない

ホメロス

だから私は先に見えぬが見えるを嘲笑うのです ハハハ

人

この手を離そうか

ホメロス

わざわざ取った手払いのけるといふ ハハハ

人

じゃ望み通りに

ホメロス

誰が望んだ 私がそうしてくれと頼んだか

人

その態度が

ホメロス

気に食わんか 気に食わんで払いのけた手 それを気分次第という君の

人

あてる先を強者に向けるというのならおよしなさい よっかかる杖を用意するのはいつも強

者の方なのですから

ホメロス

そうやっていつまで自分が強者の権利を主張できるとでも いずれは君もこちら側だという

のに

人

その時は・・・

ホメロス

おとなしく言うことを聞きますか

人

おっと

ホメロス

ハハハ

人

又見えぬが見えるを笑いますか

ホメロス

いやいや あなたの根の優しさを知ったのです ですから声をかけたのでしよう遠くからわ

ざわざ私を見つけて

人

こんなただっ広い草原に佇んでいるものですから人が

ホメロス

草原 ここが

人

ハイ

ホメロス

そう見えるあなたの目を私はやはり疑いたくなる ハインリツヒ・シュリーマン 君よ

人 何故私の名前を あなたは

ホメロス 私の名はホメロス かつて詩人と言われた人間

人 ホメロス あなたが 私はあなたの書いたイーリアスを元にトロイアの発掘を志したのです  
かつてトロイア戦争はホメロスの創作だと言われ笑われた トロイア戦争などはなかったど  
こにも トロイアは存在しないのだと しかし君は見つける

人 え 私が成すと

ホメロス 君は成す 私が後世残せなかったトロイアの真実を 確かにトロイア戦争は起こり男は皆殺  
しにされ女は・・・

人 女は・・・

ホメロス いつも戦争の被害者となると

ホメロスの歌 やがて合唱に 悲しみに暮れる夜となる

## シーン2

1 怒りを歌えムーサよ ペレウスの子アキレスの

2 アカイア人に数知れぬ苦難をもたらし

3 あまたの勇士らの魂を冥府の王に投げ与え

4 その亡骸は野犬野鳥の啖にまかせた

5 かの呪うべき怒りをかくてゼウスの神威は遂げられていったが

6 はじめアトレウスの子 民を統べる声がメムノンと勇将アキレウスとが仲違いし 袂を分け  
た時より歌いたまえよ

へカペー こうやって皆で歌う楽しみも束の間 これから女は戦争の憂き目を見なければなりません

このトロイアの女王として かつての王プリアモスの妻として国民の女の友として 親しく  
して下さる皆様と同じく今は奴隷として次の日の訪れを伝える太陽の光に怯えている始末な  
のです アポロンよ太陽の神よ 一度はこのトロイアに味方したというのなら 頼むもう一  
生その姿を見せないで欲しい 明日という光の訪れがなければ私達はこの暗闇の中で怯える  
だけですむのですから

この国の女王へカペー様

2 この悲しみの国トロイアの女王

3 国の王と自らの夫を同時に失くした哀れな人

皆様の苦しみに比べれば私の身に降りかかる事など塵に及びません 皆様はこのトロイアを  
守る為にその腹を痛めて産んだ子を戦地へと向かわせた この国を守る為に

愛する祖国の為に

憎きアカイア人からこの国を守る為なら

悲しくありません

6 へカペー 嘘はやめて下さい 元は国の王女であった私でもそれは分かっているつもりです どの世  
界に自分の子供が見事国を守る為に散る事を望んでいる母がいるでしょうか おめおめと逃  
げ回り不名誉と言われても その終戦の次の朝に生きて帰ってくる事を心の底で願っている  
のが人の母というものです 残念ながら私は息子のヘクトールとパリスを冥府の王アイデス  
に奪われました

1 しかしその代わりにと行ってはなんです

2 アカイアの英雄アキレスを討つ事ができました  
3 もしアキレスを討てなければ我々はもつと恐ろしい敗北を味わっていたでしょう  
4 そうです

我々の感謝は

6 あなた様の胸に秘めた悲しみに向けられているのです  
1 しかし私は同じようにテティスに悲しみを向けるのです  
何故です

2 敵国の英雄アキレスの母に  
3 何故同情がいるのでしょうか

へカペー  
3 果たしてそうでしょうか 我が子を戦場へ送り 不死の男として戦場の先頭へ立たせ結果命を落とした アキレスは知っていた 母テティスからお前の不死の能力を持ってしてもトロイア戦争に参加すれば命を落とすと予言されていたのだ 戦場において無敵 不死そんな都合のいい伝説は通用しないのです いくら神の子とて  
4 つまりあなたはこの国を攻め滅ぼしたアカイアが憎くないと  
5 王女として敵国を思うと この国の女より  
6 それが優先されると

へカペー  
6 いえアカイア人は憎い 人馬戦車を率いてこのトロイアを占領しようと大軍を率いて来たアガメムノンが憎い しかし私はアカイアの女達まで憎いとは思えないのです 例えこの国を滅ぼされ自らの子を殺されたとしても アカイアの女達だつてこのトロイアで命を落とした自らの子の亡骸を抱きしめる事ができず涙に暮れているのですから ですからせめて私はこの今は破られてしまったトロイアの門の外へ出て 死したアカイア人のその誰かを誰かの息子としてアカイアに送り返してやろうと思うのです 同じ女として

シーン3

1 その美貌でアポロンに愛されたカッサンドラ  
2 預言者としてその力を与えられ

その予言で国は滅ぼされることはないと言われた

3 しかしアポロンが自分を裏切ると未来を予言した為

アポロンを捨て激高され

4 誰も予言を信じてない呪いをかけられトロイアは滅んだ

・・・

5 カッサンドラ様 カッサンドラ様 お待ちください

カッサンドラ様 カッサンドラ様 何故神よ私達を裏切りになった 何故戦の神アテーナよあなたを奉る神殿を建てあなたの偶像を崇める我等を裏切った もしアテーナよ私の予言を誰も信じなくなったとしても あなたがこのトロイアについてくれれば私達が滅びこの国の名がこの世界の地図から消える事はなかっただろうに

カッサンドラ様

2 カッサンドラ様

カッサンドラ様

3 カッサンドラ

1 何故今更私の名を呼んで周りを囲って それは私にこの戦争の敗北を全て背負わせる為か  
違えます

カッサンドラ

違いますと言っているもやっつては同じ 私には全てを予言する力があつた 産まれたばかりのパリスを殺していればトロイアは滅びなかつた 木馬をトロイアの城門の中に入れなければトロイアは滅びなかつた その予言に耳を貸さなかつたのはお前達の方なのに負けた途端その責任を私の頭の上に山積みにする 何故予言したのにこの国は滅んだのだと落ち着いて下さいカッサンドラ様

2  
カッサンドラ

そうか私が入ポロンの求愛を断つたからか それで誰にも予言を信じてもらえない呪いかけられた それを引き合いに出して私が愛せばよかつたと言うのだな 女が捨てられる事の引き換えに国を守れたのだと

3  
カッサンドラ様

へエ何故今になってそれに気が付いた 確かにこの国の滅亡する事に比べれば私一人が男に捨てられた方がましだつた 先が見えていないのは私の方だつたのだ

1  
カッサンドラ

違います違います違いますいつも私は否定されてきた そして今や何故何故と何故かそんな言葉が口癖で 予言という明るい未来ばかりを見てきたはずなのに今は何故あの時にあゝしなかつた何故あの時にく後悔ばかりの過去を羨む 私の能力はく私の能力はく誰も見る事のできない景色を見る事 明るい未来戦争のない世界美しい草原緑にもゆる木々風を受け歌い出す山々 川は太陽を吸い込み海は月を朧にする 波は・・波は・・こなくい波はこなくいもうこなくい 私に予言力はもう必要ない よくよく考えれば私がバカだつた 誰も自分の予言を信じてもらえないと分かつていたのにバカ正直に真実ばかりを口にしていればハナから嘘を付いていれば

2  
カッサンドラ

違います  
だつてそうでしょ皆様 予言は誰も信じない呪いはかけられていた しかし嘘を付けない呪いはなかつたのにバカ正直が皆を不幸にした 一寸考えれば分かつてたのにそんな頭さえ持ち合わせていない

3  
カッサンドラ

違います  
違うよ ようやく分かつてた何が愚かしいかが

女達

違います  
私も女として真実の愛にひたむきなあなた様でいて欲しいのです

1  
カッサンドラ

女が捨てられると分かつていてその男の為に尽くそうなどあつてはなりません

2  
カッサンドラ

女の尊厳をあなた様は守ってくれたのです  
例え国が滅びその名前がこの世界地図から消えようとも処女を守れと

ハイ

シーン4

ホメロス

・  
・  
・  
ここにトロイアが埋まっているとあなたは

人  
ホメロス

さて君の目にはどう映る  
ハイ このダーダネルス海峡の南 現在のチャナッカレ県のスカマンドロス川とシモイヌ川

に潤された小平野 エーゲ海海岸より六km内陸にあるヒサルルクの丘にアカイア人が十年攻め続けても落ちなかつた海の神ポセイドンに作らせたトロイア城塞が埋まり アカイア人

が手に出きなかったブリアモスの金銀財宝が眠っている  
それを掘り起こすと  
人 ここがそうだというのなら  
人 君のその目にかけていいのか  
人 え  
ホメロス 私の目はもう見えない もし君が私の叙事詩イーリアスからこのトロイアを掘り起こす事が  
人 できたなら私の代わりに見てくれるか  
人 もちろんです  
ホメロス そうすれば昔私を笑った奴達を見返してやれる ここに戦場はなかったとここにトロイア  
人 はなかったともう言わせない あるぞうあったのだと 三千年の時を超えてそれを証明し  
人 てくれ私の代わりに  
人 ハイ まずここに門があります  
人 門 いかような  
人 ハイ アカイア人の侵攻を十年も耐え抜いた門です  
ホメロス なら堅固だな  
人 堅牢です  
ホメロス 高さは  
人 天を突く程に  
人 それは恐ろしい  
人 太陽の神アポロンでさえたじろぐ程です  
ホメロス トロイアは滅びなかった  
人 そうです 木馬さえ入れなければ  
ホメロス 門を開けてくれ  
人 ハイ しかし海の神ポセイドンの作った城塞の門です 男の力一人という訳にはいきませ  
人 ん  
ホメロス 私も手伝うか  
人 いいやここは若く屈強なトロイアの兵士百人が力を合わせます  
ホメロス 百人それは頼もしい  
人 アカイア人は木馬なしでは誰一人として攻め入った者おりません それどころかアリ一匹  
人 侵入者を許した事も  
ホメロス アリすら侵入させなかったこの中に  
人 今私達が入ります  
ホメロス 見えてくるようだ 門をくぐり目の前にそびえる王宮が  
人 あの奥にはアカイア人も見つけ出せなかったブリアモスの財宝が今も隠されているはずです  
人 右手に見えるは戦いの女神アテーナを祭った神殿  
ホメロス まさかトロイアもアテーナがアカイアにつくととは思っていなかったでしょう  
人 そして左手には天を突く城塞の壁の遥か上から見下ろす物見の塔がそびえ立つ  
人 見えてきた そして聞こえてきた  
人 何が聞こえる  
人 赤子を抱いて逃げ回る女達の息切れて喘ぐ声が

- 1 トロイアの英雄ヘクトール しかし一人ではアカイアには敵わなく  
 2 アキレスとの一騎打ちで命を落とす  
 3 ヘクトールの妻アンドロマケは赤子のアステュアナクスを抱いて逃げ回る  
 4 いくら赤子とて男子は皆殺しが戦の常  
 5 アンドロマケは息子のアステュアナクスの命乞いをするが  
 6 憐れな王子はトロイアの高き城門から落とされ命を落とす  
 女達  
 アーアーアー  
 アンドロマケ  
 泣きたい気持ちは分かります  
 アンドロマケ様  
 戦に負けた国の女は  
 どういう仕打ちを受けるのですか  
 女は人でなくなり戦利品という物に成り下がりがり敵国の男共にあてがわれる  
 アンドロマケ様  
 戦に負けた国の女は  
 どういう仕打ちを受けるのですか  
 その子供が女なら男の戦利品としてまだ生きる道が残る  
 で男の子はどうなります  
 それは  
 女は生きる道が残ると言いました  
 それは  
 それは言いづらい事ですか  
 ヒヒは  
 何故ヒヒの話をします  
 ヒヒは  
 何故ヒヒの話にすり替えます  
 新しいリーダーであるオスは新たに手にした自分の群れにいる子供を  
 子供をどうするので  
 次々と殺していくのです  
 アーアーアー  
 それは人間も同様であると  
 侵略者はその国の男を皆殺しにして  
 自分達の子息だけが残る様  
 又生かした元のオスの子供に復讐されないように徹底的に根絶やしにする  
 男は殺されてしまう 良かった私の子供は女  
 私の子供も女  
 私の子供も女 しかししかしだ アンドロマケ様のその腕の中にいるのはかのトロイアの英  
 雄ヘクトール様のご子息アステュアナクス様  
 今私の胸は張り裂けそうに苦しいのです この国トロイアは敗北し夫ヘクトールはアキレス  
 に殺され唯一残った息子のアステュアナクスはアテナイの軍師オデュッセウスに目を付けら  
 れ アキレスの子供ネオプトレモスに父の仇と私の息子を差し出す様に言ってきた  
 こんな小さな赤子を

5

まだ自分の父が殺された事も知りません

6

そんな子のどこに復讐心が宿りましょうか

アンドロマケ

この子とて王の血を引く者 その覚悟がないとは言わせません しかし心の中では分かっていても王の女としては分かっていても母としてこの子を手に抱いているとそんな気は起きるはずもなく この子をどこかに隠し私とその死を代わりに受けられるものならと考えもしましたが このトロイアが落ちてからではとうに遅い判断なら 敵の手に落ちる前に自らの手でせめて敵に辱めを受けぬ様この首をおのが母の手でと・・・伸ばすしかないのかと思うのです ああなんでそんな真つ直ぐな目で母を見れる その首を絞め落とそうとする母に笑いかけれる 笑い声をキャハハと上げて母を元氣付けようというのか だめだそんな事はできない 人の母ならできる訳がない しかしどうしてももう時間がない 明日の朝がやってきて太陽の光が差し込むまでが期限 分かっておくれ我が最愛の君よ

女達

お待ち下さい

アンドロマケ

お前達に何が分かる 自らの腹を痛めた子供を敵国の男共に命取られる苦しさが・・・ごめん なさい皆様だつて辛いというのに

女達

お待ち下さいい聡明な方 頼む殿方を変えるのです

アンドロマケ

頼む相手を 敵の軍師オデュッセウスより上となるとアカイアの総大将アガ멤ノンか

女達

そうです 奴として男 女的美貌には勝てぬものです

アンドロマケ

ハアーしかし問題はアガ멤ノンとカッサンドラを奴隷にと決めている それを先方が承知するかだ

女達

承知させましょう プリアモスの金銀財宝も持参すると言ってやればいいのです

アンドロマケ

そうしてこう付け足す どうかどうかその代わりに息子のアステュアナクスの命を助けられる様 あゝこのどうしようもなく暗闇に一筋の光明が差してくる あゝやはり皆様に相談した甲斐がありましたよ 急いで手紙を届けておくれ 陽の光がこの国に差さぬうちに

シーン6

ゼウス

十人死んだ

ヘレ

ゼウス

ゼウス

七人死んだ

ヘレ

ゼウス

ゼウス

七人死んだ 合わせて十七人ヒット

アテーナ

十三人死んだ 合わせて二十人ステイ

ヘレ

ゼウス

ゼウス

五人死んだ 合わせて二十二人でドボンだ 二十一人死者をまとめる遊びは難しいなアテー

ナ 君のまた勝ちだ

ヘレ

ゼウス

ゼウス

大きな声はやめてくれヘレ我が妻よ 今日もお美しい

ヘレ

ゼウス それよりトロイアを早く滅ぼしてちょうだい

ゼウス

何故そんなに目くじらを立てる 戦争は終わったトロイアの負けで 君達は強かった そりや戦の神アテーナがアカイアに付いたのだから簡単には負けんわな テテイス アキレスの母よ

テテイス

私は戦がしたかった訳ではありません

ゼウス そりゃ分かつとるよ 私だってトロイアが憎くてこんな事を始めた訳ではない なあアポロン

アポロン ハイ父上

ゼウス それにしても情けない 太陽の神が付いていながら戦いに負けるとは 何故見捨てたトロイアを カッサンドラに振られた腹いせかハハハ

アポロン そうではありません

ゼウス アルテミスはどうした夜の女王は

アポロン 朝日が昇ればトロイアでの虐殺が始まります

ゼウス アテーナもう一勝負だそうになったら

アテーナ アラやはり楽しんでいるのではこのゲーム

アポロン 夜の女王が何とかそれを先延ばしているのです 妹が

アフロディーテ せめてものトロイアへの温情です

ゼウス 美の神アフロディーテ 美しさは罪というがまさに君の事だなムーサ

ムーサ ハイ

ゼウス 君の歌が聞きたい 歌芸術の神と言われた

ムーサ ハイ ではイーリアスの起こりをまとめた叙事詩キュプリアを ここで最も神々の時代に近い作品です

ゼウス 人が増え 大地は疲れ

大神ゼウスは秩序の為に

大戦を起こし人口の調整をした

アカイアに遠き国トロイアを

攻める為行く先々の国で争いは起き

人は死んだ これは世界を

巻き込んだ 遠征とされ

初めての世界大戦と呼ばれる

ゼウス 分かっただろう戦を早く終わらせればいい訳ではない

アテーナ その為に十年と五十日の歳月をかけたのよね

テティス 私は早く終わらせたかった 人口を減らすならポセイドンに頼んで又津波で流せばいい

アフロディーテ それでは地上の他の生き物もイチコロだ

アテーナ そう お父様はうまくやった 時にアカイア時にトロイア

ヘレ トロイア

ゼウス 何のこともな

アフロディーテ アポロンにアカイアを疫病で痛手を負わせて

アポロン またアカイアの総大将アガメムノーンの夢に出てアカイア勝利を謳う

ゼウス あのアカイアのアガメムノーンはなんだ せっかく戦で勝つ夢を見せてやったのに 次の日には兵士の士気を確かめる為に撤退を告げた ゴホン我々アカイア軍総大将アガメムノーンはトロイアを目指し多くの都市を滅ぼしながら進んで来た いかような侵入が本当に必要だったか 皆に聞きたい 将校戦士の諸君 これ以上血を流す必要があるのか トロイアがそこまで憎いか 憎ければ進もうしかしその思いがないのならアカイアに帰ろうではないか

兵士達 アガメムノーン アガメムノーン

兵士 アガメムノーン 立派な武人それを証明した

ゼウス えっ

兵士 これまで多くの血を流した これ以上の流血になんの意味がある

兵士達 賛成

ゼウス えっ

兵士 元々トロイアは我々と同じく神に祝福された国 それを攻め滅ぼそうというのは同族の虐殺と同義である

兵士達 賛成

兵士 聞けばこのアカイア侵攻は総大将アガムノーン様の個人的感情 損得で始まったと聞く これは聖戦ではないそれを本人が言い出した この戦は間違っている

兵士達 アガムムノーン アガムムノーン

兵士 アガムムノーン万歳

ゼウス ハハハそう褒めるな

兵士 さあ陣を引こう 聞けばトロイアの城塞は海の神ポセイドンが作り上げた鉄壁の守り 我々の命だつて危ないのだ

兵士達 賛成賛成 撤退だ

ゼウス 待て待てお前達退くな お前達私はお前達の士気を確かめる為にだな芝居を打っただけなんだ オデュッセウス オデュッセウス何とかしろ アカイアはトロイアを攻め滅ぼすのだ

シーン7

人 トロイア戦争はアカイア人とトロイア人の戦争ではなく 神々を巻き込んだ世界を巻き込んだ侵略戦争だったと

ホメロス しかし神は自ら手を下す訳ではない

人 アカイアが優勢になればトロイアに味方し トロイアが優勢になればアカイアに味方する どうした

ホメロス

人 何故ですか 何故神々は我々にこんな苦しみを与える

ホメロス 神は直接人の争い事に手を出せない決まりだからね それを破れば今度は神々の戦が始まり最終戦争へと発展し取り返しのつかない事になる ゼウスの稲光が空を切り裂きポセイドンは陸を海に沈め アポロンは灼熱の太陽で地上を焼き尽くしたかと思えば夜にはアルテミスが月と共に極寒の寒さを持つてくる そうなれば人だけではない動物や植物までもが死滅する大戦となる

人 あんまりだ あんまりだそれじゃ

ホメロス 仕方なかったんだ 人の戦争は人の手で止めるしかないのだこれからずっと 神のご加護や祈りでは争いは止まらない

人 ・ ・ ・

ホメロス やめるか

人 何を

ホメロス ここを掘り起こすことを

人 掘り起こしてもここには悲しみに暮れる遺体しか埋まっていないのではないのでしょうか 戦場とはそういうものでしょう

ホメロス

人 そうやって私を試しているあなたは イーリアス陥落の前夜アキレウスの死までが謳われた叙事詩イーリアス その悲しみの裏には戦争の裏には 常に哀しみ怒る女達が泣いている子を失い戻らぬ夫を待ちぼうけする 夜部屋を灯す明かりは人の心のように薄ぼんやりと月の下に影を映す 今から三千年前紀元前のお話 まだイエスキリストも生まれていないそんな

ホメロス  
な前に既に人は争いこんなにもむごい話を歌にした  
でもその歌でお前ここにトロイアが眠っていることを突き止めたんだろ いいのか世紀の大

発見だぞ 歴史に名が残るぞハインリッヒ・シュリーマン 空想の物語でしか存在しなかった  
トロイアが今蘇る

人  
蘇ったところでこの戦で死んだ人間が蘇る訳じゃない

どうしたお前らしくない お前はプリアモスの財宝を掘り当てる 約束されている巨万の富  
が

人  
つまり私それ盗むって事ですよね 他の国勝手に掘り返して財宝だけ盗んで自国に持ち帰る  
そういう事する人間って事でしょ

ホメロス  
それでも喜ぶよ

誰が

ホメロス  
ここで埋まつてる人間は三千年も前に埋められて誰が誰とも分からん者がようやく自分の祖  
国に帰れる 掘り起こされれば

人  
アカイア人はいい帰る祖国がある

でもトロイア人はどうします 滅んだ国の民は掘り起こ  
されてどこに帰るといいますか 所在不明の手紙という訳にはいかないんです ツタンカ  
ーメンのミイラよろしく大英博物館に飾りますか

ホメロス  
時間がない

人  
ハッ

夜の神アルテミスが沈む月に引つ張られ始めている 間もなく月が沈む  
知ってます

ホメロス  
トロイアの女では夜が明ければ大きな音を立てて城門が崩れ落ちる 大きな音がしますお気  
をつけて皆さん 必ず耳をお塞ぎなさる事をお勧め致します

## シーン8

1  
ヘカペー様

この国の女王ヘカペー様

2  
ヘカペー

明日には奴隷として敵の軍師オデュッセウスのものとなる  
今思えば戦に負けたのが悔しい訳ではない あの女さえ来なければあの女さえこの国に来な  
ければこんな事にならなかった 滅亡しなかったのだ

1  
あの女

あの女と聞かれてこの口に出すのも癪に障るぞその名前

2  
そこをなんとか

このトロイアの滅亡のその名前を

3  
ヘカペー

ヘレネ

あの女を息子パリスが選ばなければこの国に連れて来なければ アカイアはトロイアを目指  
さなかった

女達  
ヘレネ ヘレネ ザワザワ

ヘレネ  
一応お義母上とお呼び致しましょうか 憎い私がお恨みの中でも

ヘカペー  
お前 お前はヘレネ 夫パリスが討ち死にして舌の根も乾かぬ内にアカイアに寝返り今また

そのような涼しい顔でこのトロイアの敷居をまたいでよく来れたもの

へレネ 私があなた様をいつ呼び捨てにしました 私はあなた様をお義母上と今でも崇めているので  
す

へカペー お前にお義母上とは虫唾が走るわ いくら見てくれだけで出来の悪い息子パリスをもつたとは  
いえ 結果お前という悪女を連れて来たとしても その婚姻のあの日のお前達の輝きは今  
でも私の宝だ 悔しいかなそれをお前はパリスの亡骸を見る事もなく早々に元いたアカイア  
の中に戻り戦が終わって敵国の女王として敗戦の国の女の前に立つ

へレネ 私はそこまで愚かで慈悲の無い女ですか 滅亡の国の女王  
なに

へレネ いくら勝利したとはいえ敗戦の地に女が一人で夜コソコソとやって参りましようか 裏切り  
者と石を投げられ縛り上げられ見せしめにされるのがオチ それも分からぬ女ではございま  
せんよ

へカペー ・・・確かに

へレネ アカイアの護衛は連れてきておりません 私一人で来たのです ですので皆様どうか私の言  
葉にしばし耳を傾けて下さいませんか

女達

へレネ 皆様のお怒りはごもつとも 我が子を殺され夫を失い明日には人間の尊厳を奪われ奴隷へと  
落ちていく しかししかしその怒りは私にお向けなさらぬ様お願い致します 私の話を聞いて  
からでも遅くはありません それでも納得なさらないというのなら話を聞いた後煮るなり  
焼くなりお好きにして下さい

へカペー 言ったな言ったな いいでしょ皆様怒りの気持ちは私に預けてもらえないでしょうか さあ  
ここまできて下手な言い逃れは通用致しませんよ

へレネ 確かに私はパリスの亡骸を確認しない内からアカイアに投降しました しかしそれはいち早  
く準備する為だったのです

へカペー 準備

へレネ トロイアは負ける  
ウウウ

女達

へレネ お待ち下さい 皆様はそれを誰よりも先に察知したのです  
でその準備とは

へレネ 戦の決まり事と言えば男は子供と言えど皆殺し それは赤子とて同様の非常の掟 トロイア  
の血の継承はここでついでてしまうのです 確かに私達は女 いくら奴隷に身を落としたと  
しても愛する夫を胸にその憎き男の種を宿せば自分の息子さえ復讐の道具とできる しかし  
いくら復讐できたとしてもトロイアの純血は残せないのです 私はアンドロマケ様とヘクト  
ール様の息子アステュアナクスの命を救う為にやってきたのです

へカペー 今私の心臓はお前の策謀の深さに一度止まりあまりの驚きに鼓動が弾けた

へレネ さあ時間があります アンドロマケ様を説得してアステュアナクス様を私にお預け下さい  
しかるべき日が来るまで立派な男として育てましょう

へカペー しかるべき日とは

へレネ 成人し滅びしトロイアの復讐するべくアカイアに復讐を遂げる日です

へカペー そう聞いて心の奥底が燃えぬ者がいるか これは策略か

へレネ 誰のなんの得がございます 遅かれ早かれアステュアナクス様の首ねっこは死神に掴まれて  
いるのです 私がわざわざ危険を冒してまでここに来る理由はありません

へカペー 確かに しかしどうするアステュアナクスをお前に預けて私達は敵に何を差し出す 顔潰し

たそこら辺の死体を代わりに持って行ってもあの智将トロイアを木馬で滅ぼしたオデュッセウスの目を欺けるとは思えない

ハイ ですから身代わりを立てます

身代わり 男はおろか赤子となると余計にムリだ それにもし例えそのような赤子がいたとしてもそれもこのトロイアの女の子 アステュアナクスの代わりとは致しません

さすが立派なお方 さすが我がお義母上と崇めるご人力 ですから・・・

ハイ

オギヤーオギヤーしかしなんと可愛らしいやや子だろ

オギヤーオギヤーこんなに小さな体を震わせて

オギヤーオギヤーそれで立派なものは付いている

オギヤーオギヤー目は誰かに似ている私に

オギヤーオギヤー髪の色が黒とはトロイアの子か

オギヤーオギヤーこの品の良さ きつと王族の血を引く者だ

おー可愛い奴だ パリスやヘクトールを思い出す おお勇ましい子だこんな戦場でも動じずに この子は一体誰の子だ

私の子でございます

え

私とアカイア軍総大将アガムメノンとの子

これがあのにつき敵将アガムメノンの息子というのか

お待ち下さい 一瞬の怒りで全て棒に振ってはいけません この策は私が時間をかけてここまでにしたのです 今この子を怒りに任せて殺してしまつては計画は水泡と帰すだけ

いち早くということですか

十年続いた戦争です

そうですね パリスが死んで一年も経ちますのね

・・・この子を身代わりに

何を何て事を口にした それはにつきアガムメノンの子とは言えお前の子だぞ

分かっています

分かっていない

分かっています 祖国アカイアを裏切り良くしてもらつたトロイアです しかしこの私がト

ロイアに來なければパリスは ヘクトール様も国も滅びる事はなかつたのです

そのお詫びであつたとしても我が子を差し出す しかも差し出す先は死しか待つていないのだ 考え直せ今なら間に合う やめるのだこんな事した母はどんな乱世の中にもいなかつただろう

何故躊躇します につきアカイア軍の総大将アガムメノンの嫡男です トロイアからす

ればアステュアナクスは助かり宿敵アガムメノンに気付かれずおのが子供を殺すように命令させる こんなよくできた復讐劇が他にありません

これが戦争の陰謀だと言えば収まるのか しかし女の母の話となればどうにも収まりがつきません

ヘカペー様何をお迷いになられます

これぞ千載一遇の機会

これをこの手にしないで何を手にします

今この手にはにつき敵国の王子がいます

5

それを敵国の生贄に差し出せるのです

6

死んでいったトロイアの若者達の無念を晴らせると思えば

女達

これ程嬉しい身代わりはありません ヘレネには申し訳ないが心底腹の奥底から笑いが込み上げてきて笑いが止まらないのですから ハハハ ハハハ

ヘカペー

アンドロマケ

シーン9

アンドロマケ

話は聞かせてもらいました

ヘレネ

お義姉様 本来なら合わせる顔がありません

アンドロマケ

ありがたい話ではありますがその子を連れてさっさと出て行くのです 東の空が明るめば女に飢えた男共が門を破って次から次へと流れ込んでくるのです

ヘレネ

あなた様まで私の申し出を断るのですか

アンドロマケ

この子はプリアモスの財宝と引き換えに命乞いをします

ヘレネ

あのトロイアの金銀財宝を

アンドロマケ

今伝令を内密に出しています あの勇者アキレスから女を奪った強欲です アガ멤ノーンの目の前にプリアモスの財宝をちらつかせればいとも簡単に折れるでしょう

ヘレネ

確かにアガ멤ノーンとはそういう男 しかし約束破りも奴の常套手段 財宝を手にしお義姉様を手玉にとつてその約束を反故にするのは目に見えています

カッサンドラ

その通りです

ヘカペー

カッサンドラ

カッサンドラ

アポロンの呪いが解けた今の私には真実の歌が似合います 見えます プリアモスの財宝を条件にアステュアナクスを連れて行けばトロイアの血は途絶え ヘレネの子を連れて行けばトロイアの血はアカイアに残ります それをどう信じるかはあなた達次第 お好きにしてください いただきたい

アンドロマケ

しかししかしお義姉様 それではヘレネの子供が殺されてしまいます

カッサンドラ

ではあなたはその代わりにそれだけで国が丸ごと変えられる程の値打ちのあるプリアモスの財宝を差し出すと

アンドロマケ

どんな子供であっても母からすればそれはどんな財宝にも替えられない宝 それは敵国の子供といえど復讐したい相手の子供といえど同じ

カッサンドラ

あなたはこの国の王の女 この国の事を一番に考えるのがあなたの務め

アンドロマケ

それが国の務めであっても私は女 愛する夫の間に産まれた子供を愛するのが何より大事

カッサンドラ

それが母親としての務め

カッサンドラ

又そうやって私の予言は誰にも信じられないまま終わっていく 後で何故何故と私のように後悔するだけの人生になっても知りませんよ

カッサンドラ

後悔するだけの人生になっても知りませんよ

カッサンドラ

後悔するだけの人生になっても知りませんよ

アンドロマケ

後悔するだけの人生になっても知りませんよ

カッサンドラ

後悔するだけの人生になっても知りませんよ

カッサンドラ

後悔するだけの人生になっても知りませんよ

ヘレネ

それを聞いて安心しました お互いに争うトロイアとアカイア しかしその国の女達までは憎み合っている訳ではないという事を アンドロマケ様 プリアモスの財宝はアガ멤ノーンに手渡ししてはなりません

カッサンドラ

憎み合っている訳ではないという事を アンドロマケ様 プリアモスの財宝はアガ멤ノーンに手渡ししてはなりません

カッサンドラ

憎み合っている訳ではないという事を アンドロマケ様 プリアモスの財宝はアガ멤ノーンに手渡ししてはなりません

アンドロマケ

あなたの子供を身代わりにしてまでこの子を生かしたいとは思いません ならいっそ私のこ

の手を血に染めるだけ

アンドロマケいけません

ヘカペー様黙って見ていけばいい 人の子供の命まで憐れみを持つ心広きアンドロマケ様に  
そのような事ができるはずがない

言いましたね 見ていなさいこれが女の憐れだ

人の言葉の呪いで道を誤るのは私だけで十分 いいから聞きなさいヘレネはこう言おうとし  
ているのです

それも予言で明るい未来が見えるのですかあなたはいつも

明るい未来が見えているからといって自身が幸福であるとは限りません ただ人の為呪われ  
ても口を開きません プリアモスの財宝はいずれはアカイアの手に落ちます

なら

最後までよくお聞き しかし今アガ멤ノーンの手に落ちるかアステュアナクスが大きくな  
り祖国の仇を取れる時が来た時の軍資金となるかは選べます 人の母 王の女選びなさい  
自らの手でその子の首を締めるか いずれやってくるであろうその子の立志の時を見守るか

さあ時間はありません

さあ

さあ

さあさあさあさあさあ

さあアンドロマケ様 この子を最後まで愛してやって下さい

ああああ

その代わりあなたの子はこのトロイア 皆様の子アステュアナクスは最後まで私が愛して育  
てます故

ああああ可愛い我が子よ許しておくれ

それでは皆さん 敵国の女トロイアの女達よくお元気で

ヨッ ハッ ヨッ ハッ ヨッハッ

女達

アンドロマケ

ヘレネ

シーン10

嫌な音が聞こえて来た

まだ太陽が上がってくるには少し時間があるはず

女に飢えた男の荒い息遣いが聞こえる

俺を誰と聞けば皆恐れをなす 戦士とはそういうものだ

ついに来たかネオプトレモス

ああそうだ 新しい妻を誰かに出し抜かれてはたまらんなのでな 特にあの強欲なアガ멤ノ

ーンには 来たぞ私こそ未来の夫 アンドロマケこれは土産だ

首 ヒー

何やら密書がアカイアの総大将アガ멤ノーンの所に届けられる所 軍師オデュッセウスが  
その間者を見つけて首を取った 聞けばトロイアの血を継ぐアステュアナクスの命と引き換  
えにプリアモスの財宝を差し出すと密書に書かれていたということだ 我等がオデュッセウ  
ス様はあの強欲なアガ멤ノーンなら引き受けかねないとその策の芽を摘む様にと俺を寄こ  
した

アンドロマケ

その芽とは

男 アステュアナクスの命  
アンドロマケ なんとという男

それに俺の戦利品になる予定の美しきアンドロマケまでアガメムノーンの手に落ちると聞いては 敵国の最後の夜不侵攻の掟を破っても俺はここに乗り込んで来た ハハハ ヘカペー様噂通りの美貌だ あなたの夫は年老いて首をへし折る事など造作もなかった あんな老いぼれにはもつたいたいお方だ どうだ俺の所に来るか 若い戦士との夜はさぞお楽しみだ お前それ以上は誰においても恐ろしい呪いをかけてやるぞ

男 カッサンドラ おう怖い 我が軍がもつとも恐れたのはカッサンドラお前の力お前の予言 それなのにアポロンに捨てられる予言で自らの首を締めた お前は男を知らぬアホウだ 男は常に戦場で美しく若い女を奪う為に戦う 若い戦士の俺からすれば女は使い捨て 永遠の愛を誓え 片腹痛い 女は常に新しく美しい方がいいのだ男は バーカがそれも知らんで国を滅ぼした ハハ

カッサンドラ お前は人の純愛を引き裂いてその男との血戦の末命を落とすだろう

男 誰が信じるお前の戯言を あのアキレスの息子であるこのネオプトレモス様がか 男が一人の女だけを愛する純愛がこの世に存在するとな あるならその呪い受けてやる しかしその前だ アステュアナクスの首をもらおう  
嫌です

女 何故です

女 ここで大人しく差し出せば私達の勝ち

女 それとも演じておいでなのですか

男 なにをこそそそやっている あと少しもすれば太陽の光が入ってくる そうすれば男達がどつとこの中に入ってくる 戦利品を自分のものにしようとな その前に俺はオデュッセウス様に戻らねばならない  
出しましょう

女 アカイアの女の子供です

女 苦しい事は何もないはずです

アンドロマケ 可愛い口 この口の柔らかさは熟れた桃より柔らかい 澄んだ瞳 この眼の奥の透明度は神の湖の底よりも鮮やかに映す 立派な鼻 いずれ凛々しい大人になって美しい妻の手を引いて私の前に現れるはずだった それでも皆様はこの子をおの男の手に渡せませうか  
渡せませうとも 貸してください オギヤーしかしなんて可愛らしい子だろう

女 貸して オギヤーオギヤーこんな小さな体を震わせて

女 貸して オギヤーオギヤーそれで立派なものも付いている

女 貸して オギヤーオギヤー目は誰かに似ている私に

女 貸して オギヤーオギヤー髪の色が黒とはトロイアの子か

女 貸して オギヤーオギヤー髪の色が黒とはトロイアの子か

女 貸して オギヤーオギヤー髪の色が黒とはトロイアの子か

アンドロマケ そうでしよう皆さん  
おっと逃げようとしてもムダだ いいのかアンドロマケここで逃げれば残った女達は皆殺し

男 だ

アンドロマケ

女 行って下さい 私達の命より大切なのは子供の命 それは私達の子供です

女 行きなさい

カッサンドラ どうせ愛のない男に犯されるのです それなら死んだ方がまし

男 それならご希望通りだ

アンドロマケ 待ちなさい

女達 行くのです

男 分かればいい未来の妻よ しかし安心しろお前を愛すのはほんの一瞬 次の日には別の女の尻を追いかけてやる さあて手を離せ

ネオプトレモスとアンドロマケが子供を奪い合う

しかし子供はそのうち引き裂かれ首はネオプトレモスのものとなる

アンドロマケ 許しておくれ私の可愛いあなた この世に戦を求める男は数いれど 戦を求める女 母はど

こにもいないのです

女 あんなに可愛い私の子が今はもう冷たい

さあそろそろ私達の命運もこれまで 東の空が明るんできました

カッサンドラ アポロンよ次は愛すると誓う だから消えてくれこの世から

女達 それにしてもいつの世も女は戦争の被害者でしかない

シーン11

ホメロス

人 ．．．  
これ以上私に何を見ろと言うのですか

ホメロス 目を背けるのか

人 あなたの見えていない目でならいくらでも しかし私の目に映るこの光景はどうしようもないただ残酷なだけ

ホメロス 気に食わんか 最初に言ったぞ 気に食わんで払いのけた手をそれを気分次第という

人 こんな悲しい話見せられていい気分がしますか

ホメロス 最初に手を取ったのはそっちだ

人 今から三千年も昔の話だ関係ない

ホメロス 関係ない

人 関係ない

ホメロス 掘り起こすといったトロイアを

人 やめだやめ 昔の戦場を掘り起こして何がロマンだ

ホメロス お前が掘り起こさないとトロイアは存在しなかった事になるのだぞ

人 それで結構

ホメロス トロイアは歌や本の中だけの寓話になってしまう

人 そこまでして自分を正当化したいんですか

ホメロス 正当化

人 ない国があるとか そもそもそんな昔話今の私達に関係ないでしょ

ホメロス あった ここには昔国が存在し戦場となった 多くの人間がここで死んだ

人 だからそれはあなたの希望でしょう 推測 そうならばいいなあ〜という願望 ホメロスの

イーリアスは本当だったすごいね〜トロイアはそこにあっただと 世界最古の叙事詩イーリアスは神の祝福に満ちていると

ホメロス 違うよイーリアスは

人 あんたの歌はイーリアス陥落前夜アキレウスの死までが歌われた・・・えっ  
ホメロス どうした  
人 叙事詩イーリアスは帝都イーリアス陥落前夜アキレウスの死までが歌われた えっアンタ誰  
だ  
ホメロス 私はホメロス  
人 そうイーリアスの作者はホメロス しかしイーリアスは城の陥落前夜アキレウスの死までし  
ホメロス か書かれていない  
ホメロス そうだよようやく気付いたか君よ  
人 しかしこの話はトロイアが木馬で陥落した後の話 国破れ男は皆殺しにされ次の朝が来れば  
女達が人の尊厳を失い奴隷として男の戦利品と身を落としていく トロイアの女 ホメロス  
ホメロス ではなくエウリピデスの物語 なんになんであんたはエウリピデスじゃない  
人 君は知っているか世界で最も有名な謎かけを  
ホメロス それは答えじゃない  
人 答えを見たくないと言ったのは先に君だ  
人 ・ ・ ・  
ホメロス 誰もいない森で大木が倒れた 音は存在するか  
人 知ってるよそれ 当たり前だろそこが真空なら話は別だが  
ホメロス じゃ誰が聞いたその音 誰もいないのに誰が知ってる どんな音だそれは この文字が何か  
分かるか  
人 これは文字なのか  
ホメロス 組み上げてごらん 完成すれば答えが出るから  
人 これはこう これは  
分かるのか  
人 分かる気がする  
ホメロス 君はいずれ組み上げる そしてその時気付く このイーリアスとトロイアの女という二つの  
物語の一つの真実を  
人 イーリアスはイーリアス陥落の前夜勇者アキレウスの死までが描かれ トロイアの女はトロ  
イアが木馬で陥落した後の話 そうか二つの物語これは二つの国の呼び名で書かれている  
ホメロス そう 国破れ滅亡した国の呼び名はトロイア そして滅した侵略国がこの国をこう呼ぶ 名  
はイーリアス  
人 つまりイーリアスはトロイアでトロイアはイーリアス侵略国が後で付けた名前がイーリアス  
つまりこれはこの文字は  
ホメロス 侵略国の文字で書かれている  
人 なんと  
ホメロス 子供達と  
人 子供達 どうして敵国の言葉で  
ホメロス ここには子供がいるのでどうか爆撃しないで欲しいという思いから  
人 何か嫌な予感がある 三千年の戦場の遺跡から何かが蘇ってきそうだ  
ホメロス 二〇二二年三月十六日ウクライナ南東部の都市マリウポリ 千人以上の市民が避難している  
とみられる劇場は空爆された 敷地は空からも見える様に大きな白い文字のロシア語で子供  
達と書かれていた ねえ君  
人 なんです

ホメロス さつきの世界で最も有名な謎かけさ  
えっなんですこんな時に

ホメロス 誰もいない森で大木が倒れ音はしたかな  
したでしょうそりゃ

ホメロス 果たしてどうかな 劇場に逃げ込んだ市民達は突然頭の上に爆弾を落とされる 何の前触れ  
もなくドカーンと その音を果たして死ぬ前に聞いただろうか  
えっ

ホメロス 音は声は聞こえただろうかー お母さん怖いよー 大丈夫よー お父さーんどこ こっちだ  
よ ミサイルが音速の八倍の速度で突っ込んできて爆発し あの子供達はその音は聞こえた  
のだろうか 劇場を吹き飛ばした程の威力のあるミサイルの破裂音をあの子達は聞いたのだ  
ろうか 鼓膜をつんざく爆風を聞いたのだろうか 願わくばそんな音は存在しないで欲しか  
った

人 ここに埋まっているのは

ホメロス 掘り起こしてごらんトロイアを

人 ここはかつて戦場だった 三千年も昔・・・三千年も昔・・・ではなくこれは今

ホメロス 掘り起こしてごらん これは対岸の火事ではないのです 二〇二二年三月十六日ウクライナ  
南東部の都市マリウポリ 千人以上の市民が避難しているとみられる劇場は空爆された 敷  
地には空から見える様に大きな白い文字のロシア語で子供達と書かれていた あれっ 劇  
場に大きな白い文字のロシア語で子供達とここにも書いてあるじゃないですか 何安心して  
座ってるんですか あれっー何か聞こえませんか 空をつんざくソニックブームが あゝ眩し  
いとうとう夜が明けるのですね 東の空が明るんできた トロイアの女では夜が明ければ大  
きな音を立てて城門が崩れ落ちる ねっさっき言ったでしょ 最後に大きな音がするって  
お気を付けて皆さん 必ず耳をお塞ぎになる事をお勧め致します ホラ手を 皆さん耳に当  
てて せーの

人 ・ ・ ・

ホメロス ・ ・ ・ どうですか 音はしましたか 子供達が最後に聞いた音は聞こえましたか ここには誰  
もいないのです 吹き飛ばされてそんな音は存在しないのです 誰もいなければ音は存在し  
ないのです

## シーン12

人 ・ ・ ・ ゴゴゴホ・・・大丈夫ですか 誰かいませんか

人々 ・ ・ ・

人 うわっ

人 ・ ・ ・ た ・ ・ ・ す ・ ・ ・ け ・ ・ ・

人 えっなんです

人 た ・ ・ ・ す ・ ・ ・ け ・ ・ ・

人 大丈夫ですか

人 た ・ ・ ・ す ・ ・ ・

人 誰かいませんか誰かー 重い無理だ 誰か手を貸して下さい 待ってて下さい

人 ・ ・ ・

2 うろう

人 3 人 4 人 5 人 6 人

うわっ

シーン13

えーとどうするの

やるしかないでしょう

いやいやそれではへそを曲げるだけ

なんとかかここいらで折れませんか

約束が違うからこうなった

そうですよバランス考えないからそっちが

1 私はどっちでも良かったんですよ  
2 あーあなたがトップでやるって言うから こっちは団結したのに  
3 ですからあちらの意見もね  
4 そう言ってるあんたの所は何もしてないじゃない  
5 言っとくけどね もうガスも石油も出さないからおたくらには  
6 となるとうちもそうなりますね  
1 それだめだよ不景気になっちゃうでしょ  
2 じゃハッキリしろよリーダー  
3 まあまあリーダーは穩便にって言ってますから  
4 そうやってお前の所はどっちつかずじゃん  
5 お前の所の四島はうちのだから  
6 ガス資源の共同開発もなしですよ  
3 そこを何とか後生です お金だいぶ出したでしょ  
4 お前情けない声出すな我慢しろ  
5 じゃ解除しなさいよ  
6 次はウチも行くからね おたく近いよね  
1 だからなんでそうなっちゃうかね それOKにしちゃうと最終戦争なっちゃうよ  
2 おくし行つたらろうじゃん とにかくトロイアを助けないと我々で  
3 かといってこちらは兵器は出せませんよ  
4 あんた抜けたら役立たず  
5 そっちがその気ならイーリアスには落とすよ  
6 そうです  
1 落とすってそれちらつかせちゃだめでしょ  
2 うちだって持ってる  
3 うちには預かってはいますよね ね  
4 それで守ってもらってる気  
5 こっちだってあるよ  
6 ハイ総数の問題じゃないよ  
1 あのね一発だって打つたら終わりだよ 分かる お・わ・り  
2 持ってる数じゃないの  
3 だからうちに何発あるかはうちの管轄外でして  
4 あんたそんな弱腰だからいつもなめられるの トロイアを見捨てるのみんな  
5 別にうちの国にする訳じゃないよ イーリアスを解放しろと言ってるの  
6 あのイーリアスと呼ぶ時点で自国の扱いになつてますよ  
1 あっそ じゃ少しは手を貸すよ ウチ遠いんだからトロイアまで金かかるよ  
2 一寸って頼りない  
3 一番は経済ですよ  
4 エネルギーどうすんの 原発動かすのみんなそれあなた達の国の国民許してくれるのあの事  
5 故あったのに  
6 とにかくうちからはエネルギー資源は売りません  
1 私の国も同じくです  
2 だからそれはやめてよ こっちだって譲歩するよ 一番は経済でしょ今や武力より

2 あんたね譲歩譲歩ってこっちにやらせといてそっだけいいカオしないでよ  
3 へへへ私もじゃ  
4 又金だけ出すのか  
5 ここまできて引くに引けるか  
6 次はウチが行きますので少し休んでもいいのでは  
1 じゃ分かった 又東と西に分ければいいじゃんそれでおあいこ  
2 分けるの いいですけど戻すの大変なのよ  
3 あのウチも東と西になるんでしょうか  
4 一生戻らんから覚悟しときなお前の国じゃ つかさく手に負えんから連邦解散したんだろ  
5 今更ムシが良すぎない  
6 だから元々は私達の国だ 名前も私の母国の表記になってる  
なってるんですね  
神々 ざわざわ

シーン14

人々 戦争反対 戦争反対  
兵士 しっつ  
人々 ・・戦争反対 戦争反対  
兵士 しっつ  
人々 戦争反対 戦争反対  
兵士 しっつ  
人々 せんそう  
兵士 ツツツ  
人々 ・・せん  
兵士 ツツツ  
人々 ・・  
兵士 だるまさんがころんだ  
人々 戦争反対 戦争反対  
兵士 アウトー  
人々 おー  
兵士達 イカイカ ニケニケ イカイカ ニケニケ  
兵士 だーるまさんがころんだ  
人々 戦くそうく反対  
兵士 ・・アウトー  
人々 おー  
兵士達 イカイカ ニケニケ  
兵士 だーれかさんがころした だれかさんがころした だれかさんがころした アウト  
兵士達 イカイカ ニケニケ  
人 おう アウチ戦争ー  
兵士達 オホン(銃で脅す)  
人 ・・さんせい

兵士達 (パチパチパチ)

シーン15

人 続いてニュースです 我国の平和維持活動による侵攻で我国は相手国の首都キーエフを数日の内に陥落させるだろうという見解です

(パネル持って出てくる)

女

人達

続けて私の国のニュースです 今日のコロナ感染者数は

変わりまして私の国のニュースです 今日桜の開花宣言が

どいてください 私の国のニュースです メジャーリーグ大谷翔平投手がホームラン王に輝きました

どっか行ってる 私の国のニュースです 今日は特に何もありませんでした

嘘付け 私の国のニュースです ウクライナの首都キーエフが陥落しました

嘘付け 私の国のニュースです NATOがロシアに侵攻を始めたという

嘘付け 私の国のニュースです ロシアが今日核弾道ミサイルを

嘘付け

(ブルブル)

嘘付けよ

(ブルブル)

嘘だろ

・

嘘に決まってる

報復しますか

え

撃ち返しますか 今なら間に合います

うーん ポチ

嘘付け 私の国のニュースです 今全世界で受け入れが始まっています マリウポリの難民

五万人の一部の受け入れを我国も承認致しました さあこの五番ゲートから出てくるもよう

です

・

・

あの この度は受け入れて下さってありがとうございます

あの

ハイ

他の方は

いや申請通ったの私一人なんで

なんじゃそりゃ

ハイ一日の支給金二千四百円です

なんじゃそりゃそれドヤ街のホテル代か

十分ですありますがどうございます それにこの国には最新の兵器を持った軍隊があると聞きま

難民

人

人

人

難民

人

難民

人

難民

人

難民

人

人

人

人

人

人

人

人

人

人

人

人

人

人

人

人

人

人

人

人々

した 私達の国をどうか助けて下さい

・・・

難民

あのーあのー

人々

すみません 苦情は一寸 苦情は苦情は苦情は受け付けておりませんこの国では

シーン16

女達

シクシクシク

人

・・・どうしました 何を泣いています

女

その昔ここに国があったのです

人

こんな瓦礫だらけの場所が国だったんですか

女

掘り起こせば分かります

人

その国の名は

女

昔はトロイアと呼ばれていました

女

今は攻め滅ぼした国の呼び名でイーリアスと呼んでいます

人

そんな伝説がここに埋まっているのですか

女

伝説ではありません かつてここには国があり戦争がありました人が

人

人が

女

そうです 掘り起こして下さい

人

私に頼まなくても掘り起こす人はいるようですよ その人スコップを私に 掘り起こしま

ホメロス

すよ

人

どうも

人

あなたが

ホメロス

ハハハ

人

何がおかしい

ホメロス

見えるが見えぬを憐れんだ

人

そんな事はしていない

ホメロス

だから私は先に見えぬが見えるを嘲笑うのですハハハ

人

この手を離そうか

ホメロス

わざわざ取った手払いのけるといいうハハハ

人

ハハツ じゃ望み通りに

ホメロス

誰が望んだ 私がそうしてくれと頼んだか

人

その態度が

ホメロス

気に食わんか 気に食わんで払いのけた手 それを気分次第という

人

あてる先を強者に向けるというならおよしなさい よっかかる杖を用意するのはいつも強者

ホメロス

の方なのですから

人

そうやっていつまでも自分が強者の権利を主張できるとでも いずれは君もこちら側だとい

うのに

人

その時は

ホメロス

大人しく言う事を聞きますか

人

・・・

ホメロス

答えは

人 答えはありません これは最も有名な謎かけなのです

ホメロス 謎かけ

人 誰もいない森で大木が倒れた 音は存在するのか

ホメロス しないだろ

人 いやします いやします音が 歌がきつと世界全体に響いて癒すのです ですから私はこの

ホメロス かつて戦場だったここを掘り起こします

人 何が出た

ホメロス 人です

人 トロイア人か

ホメロス いいや

人 敵国の兵士か

ホメロス いいやどちらでも

人 じゃ誰でもないのか

人 その誰でもないを誰かにしてあげるのです 敵も味方もなく産まれた国へ 女の元へ 妻の

元へ 子供の元へ帰してあげる為に 私はここを掘り起こします

曲は合唱へと変わり 祈りに変わり 願いとなった

空に響き渡り 世界を包んだ

参考作品 トロイアの女(作・エウリピデス)